◎主な研究成果のご紹介

◆新規商品開発や既存商品の品質向上に向けて

【目的】現地での種々の問題を試作等により支援して解決する。
【結果】平成27年度は9品目、平成28年度は13品目が商品化された。
【今後】現地でのニーズに応じた新商品開発等の技術支援を行う。

最近の商品化事例

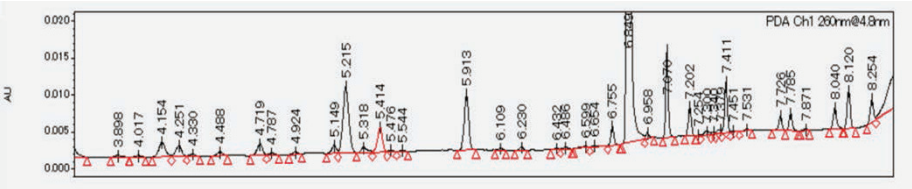
◆地サイダー開発の技術支援

【目的】地サイダー加工における種々の問題を試作等により支援。
【結果】着色料の安定性を明らかにし、地サイダーが商品化された。
【今後】現地でのニーズに応じた新商品開発等の技術支援を行う。

商品化された地サイダー

◆黒ニンニクの適正製造条件の検討

【目的】黒ニンニク中の成分分析技術の確立及び黒ニンニクの品質向上・安定化を図る。
【結果】分析時間の短縮化及び黒ニンニク製造試験装置を組み立て、各種条件で黒ニンニクを試作した。
【今後】効率的な分析手法及び黒ニンニクの適正な製造方法について検討を進める。



黒ニンニク分析結果

黒ニンニク試作

◎研修会・食品加工ドクター制度について

農産物加工研究所では、農産加工研修会及び商品化技術研修を年に 2 回ずつ開催しています。
また、平成 26 年度から「食品加工ドクター制度」がスタートしました。この制度では、加工業者等から要請のあった課題解決のための技術支援、試作品開発、指導、助言を行います。
その他、加工相談及び技術相談等、随時受け付けしておりますので、お気軽にご相談下さい。

商品化技術研修

農産加工研修会

当所での加工実習